



北極域オープンセミナープログラム集

主催：北極域研究共同推進拠点

- ・ 国立大学法人北海道大学北極域研究センター
- ・ 大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立極地研究所国際北極研究センター
- ・ 国立研究開発法人海洋研究開発機構北極環境変動総合研究センター

<お問い合わせ先>

北極域研究共同推進拠点事務局（北海道大学北極域研究センター内）

j-arcnet@arc.hokudai.ac.jp

<http://j-arcnet.arc.hokudai.ac.jp/>

TEL:011-706-9074

FAX:011-706-9623

温暖化による海氷減退などの環境変化を背景に、北極域は社会的・経済的变化に直面しています。北極域をめぐるは、非北極圏諸国も加わった国家間の新たな関係が現出するとともに、エネルギーをはじめとする資源開発や海運ネットワークなどの経済的利用対象として注目を集めており、その持続的利用に向けた国際的な議論が進められるようになってきました。

このような中、自然・環境科学、国際政治や関連する学術分野だけでなく、経済・産業分野においてもこうした国家間の関係及び国際的な動向を踏まえることが急務となっています。

上記を踏まえ、本セミナーは企業や官公庁の皆さまに北極域の最新情報を提供すると共に、新規参入の需要を喚起することを目的とします。

回、日時・場所	主題	講演	演者
第一回 2017年1月17日（火） 13:30-18:00 北海道大学 北キャンパス 創成研究機構棟 5F 大会議室	未来の北極、北極海 航路の利活用と展望	(1) 北極域研究共同推進拠点事業の紹介	北大北極域研究 齊藤 誠一センター長
		(2) 北海道における北極海航路利活用戦略について	(一社)寒地港湾技術研究センター 川合 紀章 理事長
		(3) 北極海の利用と応用技術	海上技術安全研究所 宇都 正太郎 特別研究主幹・系長
		(4) 北極海航路によるコンテナ輸送の展望と課題	京都大学経営管理大学院 古市 正彦 特定教授
		(5) ロシア・北欧調査より～北極の利活用に向けて	北海道総合政策部交通政策局 物流港湾室

			鈴木 邦明 参事
		(6) 北極と世界、日本、北海道	北海道大学北極域研究センター 大塚 夏彦 教授
		(7) 未来の北極	海洋政策研究所 北川 弘光 特別研究員
		(8) 閉会の挨拶	国立極地研究所国際北極環境研究センター 榎本 浩之 センター長
第二回 2017年3月17日(金) 13:00~18:00 TKP 神田ビジネスセンター-ANNEX ホール 8I	北極海・航路の利活用と展望	(1) 北極域研究共同推進拠点事業の紹介	北海道大学 北極域研究センター 齊藤 誠一 センター長
		(2) 北極海航路の利活用戦略について	(一社)寒地港湾技術研究センター 川合 紀章 理事長
		(3) 北極海航路の運行情報と展望	Tschudi Shipping Company AS, Norway Mr.Henrik Falck, Project Manager
		(4) <技術紹介> 北極海航路への北極域データアーカイブシステム(ADS)の貢献	国立極地研究所国際北極環境研究センター 矢吹裕伯 特任准教授
		(5) 北極海航路におけるヤマル LNG の輸送の展望	株式会社商船三井 技術部 LNG 船プロジェクト第二グループ 近藤 良和 マネージャー
		(6) 北極海航路におけるコンテナ輸送の展望と課題	京都大学経営管理大学院 古市 正彦 特定教授
		(7) 北極海の下にー日本と北欧を結ぶ光海底ケーブル	北海道大学 北極域研究センター Dr.Juha Saunavaara, Assistant Professor
		(8) 閉会あいさつ	国立研究開発法人海洋機構 北極環境変動総合研究センター 河野 健 センター長
第三回 2017年7月24日(月)	産業創出の可能性に向	(1) 開会あいさつ	北海道大学 北極域研究センター 齊藤 誠一 センター長

13:00～18:10 北海道大学 北キャンパス FMI 多目的ホール	けた北極域 利活用	(2) 海運・物流分野：コスコ 特殊貨物輸送の北極市場開発 の実践と展望	中国遠洋海運集团有限公司グループ 中遠海運特殊運輸股份有限公司 (COSCO Shipping Specialized Carriers Co., Ltd.) 特殊貨物 営業センター上海地区 担当経理 李 堅(LI, JIAN) 氏 多目的重量物船 欧州航路担当経理 赵 英男(ZHAO, YINGNAN) 氏 五十嵐 公 氏
		(3) エネルギー分野：ノルウェー 北極域における石油・天然ガス探鉱開発の 現状と展望	出光興産株式会社 資源部石油開発 欧州統括課 高橋 照之 氏
		(4) エネルギー分野：ヤマル LNG プラント建設の課題と展望	日揮株式会社 オイル・ガス統括本部、 オフショア事業本部 阿部 茂 本部長
		(5) 通信分野：北極域光海底ケーブルの 動向と日本の役割	北海道大学大学院情報科学研究科 山本 強 特任教授
		(6) 水産分野：北極の海氷減少と漁業拡大の 可能性：北極公海漁業をめぐる国際交渉の 動きについて	東京海洋大学海洋政策文化学部門 森下 丈二 教授
		(7) 農業・食品分野：極東ロシアにおける 農業プロジェクトの現状と展望	北海道銀行 国際部ロシア室 三上 訓人 室長
		(8) 閉会あいさつ	国立極地研究所国際北極環境研究センター 榎本 浩之 センター長
		第四回 2017年12月14日(木) 13:00～18:00 TKP ガーデンシティ PREMIUM 京橋ホール 22D	北極域をめぐる経済開発と国際的ガバナンスの動向
(2) ロシア北極域における経済開発の 必要性と可能性	北海道大学 スラブ・ユーラシア研究センター 田畑伸一郎 教授		
(3) 北極域をめぐる国際関係～協調と対立の狭間で～	北海道大学 北極域研究センター 大西 富士夫 准教授		

	(4) 北極域に係る国際法制の現状と課題、展望	神戸大学大学院 国際協力研究科 極域協力研究センター 教授 柴田 明穂 センター長
	(5) ロシアの北極域政策と展望	防衛省 防衛研究所 防衛教官 秋本 茂樹 主任研究官
	(6) 中国の北極域政策と展望	京都外国語大学 外国語学部 国際教養学科 竹内 俊隆 教授
	(7) 北極をめぐる国際情勢と我が国の対応	外務省 井出 敬二 外務省特命全権大使 (北極担当)
	(8) 閉会あいさつ	国立極地研究所国際北極環境研究センター 榎本 浩之 センター長